

2022年6月13日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社タカフジ様との 「北洋一括ファクタリングシステム」の取扱いを開始しました

北洋銀行は、2022年6月13日より株式会社タカフジ様(本社:札幌市、社長:尾上精治氏、資本金6,500万円)と、「北洋一括ファクタリングシステム」の取扱いを開始しました。

同社は1977年設立の金属製建具工事業者で、ビル用アルミサッシやスチールドア、ステンレス製品を設計から製造・施工まで一貫して手掛けています。信頼のおける製品を提供し、施工・アフターまでスピーディに対応することで大手ゼネコンなどに安定した受注基盤を有し、大型ビルや商業施設などへの納入実績を築いています。また、釧路営業所においては、道東地区の拠点として現場管理に重点をおき、業務を拡大しています。

「柔軟な発想のもと、地にしっかりと腰を据える“富士”の山のような安定感で、その頂を制するが如く常に上を目指し、“鷹”のように果敢に行動し時代の波を掴み取る」をモットーに、多様化する業界ニーズに対応し、地域社会の発展に貢献する企業です。

北洋一括ファクタリングシステムは、従来の支払手形振り出しに代えて、支払企業の買掛債務の決済事務を当行が代行するサービスです。仕入先企業が支払企業に対して有する売掛債権を当行が一括して買い取ることで、手形の発行を原則廃止することができ、従来の手形発行に要していた印紙代、手形用紙代、発行事務に関する人件費等を大幅に削減することができます。また、ファクタリング(債権買取)手法を活用することにより、仕入先企業は一般的な手形割引よりも有利かつ確実に、決済日前に債権を資金化することが可能となります。

同システムの導入にあたっては所定の審査があり、導入企業は収益や財務内容が優れた企業として社会的に評価されています。

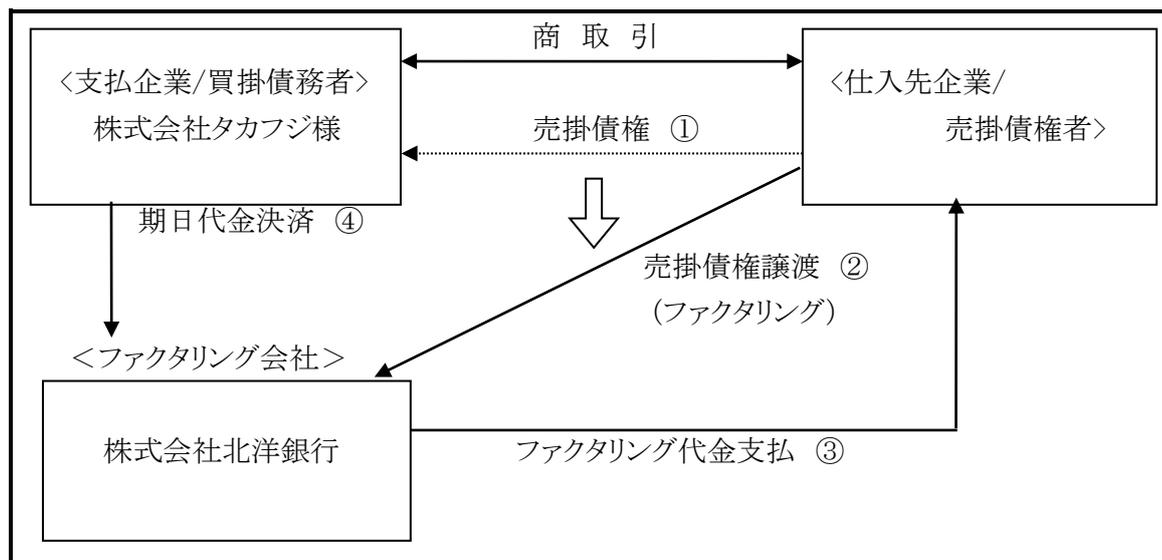
当行は今後も資金調達支援を行うことで地域金融機関として、お客さまのサポートをきめ細かく進めてまいります。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

《北洋一括ファクタリングの全体イメージ》



【説明】

① 商品販売・役務提供等による売掛債権の発生

仕入先企業と支払企業との商取引により、仕入先企業に支払企業向けの売掛債権が発生します。

② 売掛債権譲渡

仕入先企業の支払企業向け売掛債権を北洋銀行に一括譲渡していただきます。この際、支払企業はこれら譲渡債権について譲渡承諾を行います。

③ ファクタリング代金支払

北洋銀行は、仕入先企業の資金繰りのご都合に合わせて、債権期日（従来の手形決済日、以下同様）前でも仕入先企業ご指定の金融機関口座にお振込いたします。仕入先企業が債権期日まで資金が必要でない場合は、債権期日に債権額全額をお振込いたします。

④ 期日代金決済

支払企業は、債権期日に債権代金を北洋銀行に対して一括決済します。